

# 絵と図でよくわかる 地球大全

ニュートン編集部 編著／ニュートンプレス 450.2

わかりやすさとおもしろさで大人気の「ちようえかいほん超絵解本シリーズ」の一冊をご紹介します。

科学や物理は、「ちょっと難しいかも…?」と敬遠しがち。でもこのシリーズは読みやすく、図解で基礎から最新研究までよくわかる! 目からウロコの連続です。

病気や数学、心理学など、いろいろなテーマを取り上げているので、このシリーズからぜひとも手に取ってみてください。「14歳からのニュートン超絵解本」「中高生からの超絵解本」シリーズも一緒にどうぞ。



ヤングアダルト向けのおすすめ本を紹介する「この本読んでみない?セレクション」が図書館のホームページで読めます。QRコードでアクセス!→



## \*図書館の開館時間

図書館	月	火	水・木・金	土・日
中央図書館 042-564-2454	午前10時 ～午後5時	休館	午前10時 ～午後7時 (2階の利用は 午後5時まで)	午前10時 ～午後5時
清原図書館 042-564-2944	休館	午前10時～午後7時		午前10時 ～午後5時 (祝日も同じ)
桜が丘図書館	工事のため令和6年11月30日まで休館しています			

## \*図書館の定期休館日

【中央図書館】 火・第3木・祝日(土日と重なる場合は開館します)

【清原図書館】 月(祝日の場合は開館)・第3木・祝日の翌日(土日と重なる場合はその翌日に休館します)

中央図書館で、夏休み期間中に自習席を設置します。  
自習席の詳しい利用方法や資料の検索は、図書館  
ホームページをごらんください。



夏休みは図書館へ!

# この本読んでみない?

いろんな本に出合えるチャンス!

## 2024 Summer ☆高校生

東大和市立中央図書館

# 八秒で跳べ

坪田 侑也 著／文藝春秋 913.6



春高バレー予選前に足首を痛めた高2の宮下景。足を痛めた原因は、高校のフェンスを乗り越えている同学年の真島綾を見かけ、驚いて自転車を倒したからだだった。

今まで何の疑問を持たずにバレーボールを続けてきた景。試合に出られなくなったことで、自分は何のためにバレーボールをやっているのかわからなくなってしまった。

一方、好きだったはずのマンガを描くことができなくなっていた綾。

立ち止まった二人が出会ったことは、お互いに前を向いていくきっかけとなるのだろうか。

そしてタイトルの「八秒」が意味することは? ぜひ確かめてみてください。

★ 中学・高校共通おすすめ本

## サンゴ礁の海 - 生きるための知恵くらべ

大方 洋二 著／岩崎書店 47

夏です！ おさかなです！ 生きてます！

海中写真家の<sup>おおかた</sup>大方さんが接写した、色鮮やかな海中生物たちの写真集。

ウニのトゲやイソギンチャクの毒を利用して生き延びる小魚。海中を漂っているサンゴの卵はまるで夜空の星のよう。

海中のきれいなサンゴや魚を撮影しただけでなく、共生関係に着目して、その生態をあますところなくとらえました。



★ 中学・高校共通おすすめ本

## 金曜日のあたしたち

濱野 京子 作／静山社 91 八

高校生<sup>ひなた</sup>の陽葵は、第一志望の高校に合格できず、毎日不満を抱えながら学校に通っています。将来に対する期待が裏切られたような気持ちで、なかなか前向きになれない日々が続いていました。

ある日、駅前で地球の環境問題について訴えている高校生たちの姿を目にします。その熱意と行動力に触発された陽葵は、自分も何か行動を起こしたい、自分なりの戦い方で世界を変えていきたいと強く感じるようになります。

将来の進路に悩む中高生の人には、陽葵の姿はとても共感できると思います。



## 少女たちの戦争

中央公論新社 編／中央公論新社 914.6

ずっとむかし、日本は外国と戦争をしました。

私たちは、「歴史」として太平洋戦争を知っています。何十万人の犠牲者が出たことも学校で習います。でも、家族をうしない、ともだちと引き離され、そしてその当時でもやっぱり青春を楽しんでいた人もいた、そんな一人一人のことを、リアルに知っているのでしょうか。

当時10代だった女性たちが、大人になって、有名な作家や芸能人などになり、戦争のまっただ中にいた当時の出来ごとや気持ちをありのままにつづった、臨場感あふれる手記集です。



★ 中学・高校共通おすすめ本

## 警察官の一日

WILLこども知育研究所 編著／保育社 366.2

将来、どんな仕事をやりたいですか？ になりたい職業に、どうしたらなれますか？ 自分でもできるのかな…？という心配はありますか？

この「仕事見る知るシリーズ」は、一日の仕事内容を詳しく紹介して、実際の仕事を疑似体験するように教えてくれる本です。知っているようで実はあまり知らない職業を知るのにもってこい。例えば警察官なら、仕事場は警視庁から交番までいろいろあるし、拳銃を含めた装備品の重さは、なんと8~10キロにもなるとか。インタビューを通じて、やりがいや現場の苦労もよく分かります。

<医療・福祉の仕事><暮らしを支える仕事>を多数紹介するシリーズです。

